



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 日東化工株式会社

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 高瀬 宗救

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 小平 英希

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,108	5.3	5	△82.7	0	△96.1	△5	—
25年3月期第2四半期	4,850	1.1	29	94.5	20	209.3	17	293.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△0.15	—
25年3月期第2四半期	0.45	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年3月期第2四半期	7,459		2,253		30.2	58.70
25年3月期	7,567		2,297		30.4	59.86

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,253百万円 25年3月期 2,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	10.6	85	15.6	70	21.7	50	9.3	1.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	38,400,000 株	25年3月期	38,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	16,949 株	25年3月期	16,813 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	38,383,168 株	25年3月期2Q	38,383,301 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
経営概況報告 平成25年度第2四半期決算	9
当期の業績予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、経済及び金融政策を背景に円安・株高傾向を受け、輸出関連の企業を中心とした業績の回復や、個人消費の持ち直し等、景気は緩やかな回復基調にあるものの、世界経済においては、新興国の景気後退や欧州経済の回復遅れ等、国内景気の下振れ要因を抱えており、以前として先行き不透明な状況で推移しております。

このような環境下、当第2四半期累計期間における当社は、ゴムコンパウンドにおいて、自動車関連を中心に受注が好調に推移したことから、売上高は増収となったものの、電気・ガス、原材料価格の上昇等もあり、営業利益、経常利益については前年同期比減益、四半期純利益については、四半期純損失となりました。

当第2四半期累計期間の業績は、売上高5,108百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益5百万円(前年同期比82.7%減)、経常利益0百万円(前年同期比96.1%減)、四半期純損失5百万円(前年同期は17百万円の四半期純利益)となりました。

(セグメント別の状況)

(ゴム事業)

ゴム事業全体の売上高は、成形品での減収はあったものの、ゴムコンパウンドが増収だったこともあり、前年同期を339百万円上回る3,294百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

<ゴムコンパウンド>

自動車関係を中心に受注が好調に推移し、前年同期を上回る売上高となりました。

<シート・マット>

ゴムシートでは、土木関係が好調に推移し前年同期を上回る売上高となりましたが、ゴムマットにおいては、粉末マット等の減販により前年同期をやや下回り、シート・マット全体としては前年同期並の売上高となりました。

<成形品>

防振ゴム関係の受注が低調だったことにより、前年同期を下回る売上高となりました。

(樹脂事業)

樹脂事業全体の売上高は、受注がやや低調に推移したこともあり前年同期を28百万円下回る1,757百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

<高機能樹脂コンパウンド>

自動車関係を中心に比較的堅調に推移しましたが、前年同期に対しては、エコカー補助金終了等の影響もあり売上高はやや下回りました。

<リサイクルナイロン等>

一部取引先の生産拠点の海外移管の影響等もあり、前年同期を下回る売上高となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は7,459百万円となり、前期末に比べ107百万円減少しました。流動資産は3,987百万円となり、前期末に比べ259百万円減少しました。これは主に前期末日が休日だったため買入債務の支払いが当期になった影響により、現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は3,471百万円となり、前期末に比べ152百万円の増加となりました。これは主に設備投資を実施したことによるものであります。

負債は5,206百万円と、前期末に比べ62百万円減少しました。流動負債は3,799百万円となり、前期末に比べ82百万円減少しました。これは設備投資をしたことによる未払金の増加はあるものの、前期末日が休日だったため買入債務の支払いが当期になった影響により、買掛金等の残高が減少したことによるものであります。固定負債は1,407百万円と前期末に比べ19百万円増加しました。これは主に退職給付引当金の繰入れ等によるものであります。

純資産は2,253百万円と、前期末に比べ44百万円減少しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は126百万円となり、前年同期末に比べて253百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、234百万円の支出(前年同期は139百万円の収入)となりました。主な要因は、前期末日が休日だったため営業買入債務の支払いが当期になった影響によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、159百万円の支出(前年同期に対し37百万円の支出減)となりましたが、主な要因は、設備投資の支払い額の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、36百万円の収入(前年同期に対し28百万円の収入増)となりました。これは主に借入れをしたことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年10月17日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の減価償却方法について、建物（建物附属設備は除く）を除き、定率法を採用していましたが、当第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

当社を取り巻く経営環境は、平成20年度以降大きく状況が変化し、前中期経営計画（平成22年度～平成24年度）においては、ゴム事業、樹脂事業共に製造設備の更新投資を中心とした構造改革を進める計画でしたが、東日本大震災やタイの洪水の影響等で、やや遅れはあったものの、平成24年度から本格的に設備投資を実施いたしました。

今回実施した設備投資に関して、平成25年度から本格稼働を開始すること、また、新中期経営計画（平成25年度～平成27年度）においても、構造改革のための設備投資を実施していく方針であることから、有形固定資産の減価償却方法について再度検討した結果、当社の有形固定資産は、今後、安定的に稼働する予定であり、収益面においても安定的な収益が見込まれることから、より適切な費用配分を行うため有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、経営実態をよりの確に反映するものと判断いたしました。

この変更により、従来の方法による場合と比べ、当第2四半期累計期間の減価償却費が36百万円減少し、営業利益、経常利益および税引前四半期純利益は、それぞれ30百万円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	484	126
受取手形及び売掛金	2,650	2,709
商品及び製品	442	524
仕掛品	155	163
原材料及び貯蔵品	294	303
その他	221	162
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	4,247	3,987
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	769	750
機械及び装置（純額）	687	707
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	44	186
その他（純額）	78	79
有形固定資産合計	3,155	3,300
無形固定資産		
その他	5	2
無形固定資産合計	5	2
投資その他の資産		
投資有価証券	54	53
関係会社株式	31	31
関係会社出資金	56	56
その他	20	32
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	158	169
固定資産合計	3,319	3,471
資産合計	7,567	7,459
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,174	1,986
短期借入金	1,200	1,250
未払法人税等	12	7
賞与引当金	100	76
その他	394	477
流動負債合計	3,881	3,799
固定負債		
長期借入金	1,050	1,058
退職給付引当金	296	311
役員退職慰労引当金	39	36
繰延税金負債	2	1
固定負債合計	1,388	1,407
負債合計	5,269	5,206

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	375	331
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,293	2,249
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	3
評価・換算差額等合計	3	3
純資産合計	2,297	2,253
負債純資産合計	7,567	7,459

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,850	5,108
売上原価	4,366	4,647
売上総利益	483	460
販売費及び一般管理費	454	455
営業利益	29	5
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	2
その他	1	4
営業外収益合計	3	6
営業外費用		
支払利息	9	9
その他	2	1
営業外費用合計	11	11
経常利益	20	0
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	1	2
特別損失合計	1	2
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	20	△1
法人税、住民税及び事業税	3	3
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	3	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17	△5

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	20	△1
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	△1	—
減価償却費	120	93
固定資産除却損	1	2
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1	15
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△45	△3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	△23
受取利息及び受取配当金	△1	△2
支払利息	9	9
売上債権の増減額 (△は増加)	△82	△58
たな卸資産の増減額 (△は増加)	30	△98
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8	53
仕入債務の増減額 (△は減少)	81	△187
未払費用の増減額 (△は減少)	△7	25
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△0	△41
その他	—	△0
小計	152	△218
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△9	△9
法人税等の支払額	△4	△8
営業活動によるキャッシュ・フロー	139	△234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△198	△153
固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△0	—
貸付けによる支出	△6	△2
貸付金の回収による収入	4	8
ゴルフ会員権の売却による収入	1	—
その他	0	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△197	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50
長期借入金の返済による支出	△41	△24
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50	50
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	—	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	8	36
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50	△357
現金及び現金同等物の期首残高	429	484
現金及び現金同等物の四半期末残高	379	126

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成25年10月

経営概況報告

日東化工株式会社

平成25年度第2四半期決算

(単位:百万円:切捨表示)

	当中間期	前中間期	差異	伸び率%
売上高	5,108	4,850	257	5.3
営業利益	5	29	△ 24	△ 82.7
経常利益	0	20	△ 20	△ 96.1
特別利益	-	1	△ 1	-
特別損失	△ 2	△ 1	△ 0	-
当期利益	△ 5	17	△ 22	-

(売上高比較)

(単位:百万円、切捨表示)

事業別	当中間期	前中間期	差異	伸び率%	
ゴム事業	コンパウンド	1,719	1,271	448	35.3
	シート・マット	756	747	8	1.2
	成形品	817	935	△ 117	△ 12.6
	計	3,294	2,954	339	11.5
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	1,390	1,401	△ 10	△ 0.7
	リサイクルナイロン等	366	384	△ 18	△ 4.8
	計	1,757	1,785	△ 28	△ 1.6
その他	57	111	△ 53	△ 48.5	
合計	5,108	4,850	257	5.3	

総資産

7,459

7,687

ROA

0.0%

0.5% 経常利益/総資産(期首・期末平均)

当期の業績予想

日東化工株式会社

(1) 損益

(単位:百万円、切捨表示)

	25年度	24年度	差異	伸び率%
売上高	10,600	9,580	1,019	10.6
営業利益	85	73	11	15.6
経常利益	70	57	12	21.7
特別利益	-	1	△ 1	-
特別損失	△ 10	△ 5	△ 4	-
当期利益	50	45	4	9.3
総資産	7,700	7,567		
ROA	0.9%	0.8%		

(2) 売上高

(単位:百万円、切捨表示)

事業別	25年度	24年度	差異	伸び率%	
ゴム事業	コンパウンド	3,650	2,587	1,062	41.1
	シート・マット	1,550	1,605	△ 55	△ 3.5
	成形品	1,700	1,877	△ 177	△ 9.4
	計	6,900	6,069	830	13.7
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	2,800	2,610	189	7.2
	リサイクルナイロン等	750	730	19	2.7
	計	3,550	3,341	208	6.3
その他	150	170	△ 20	△ 11.8	
合計	10,600	9,580	1,019	10.6	